



ハイ！ スクール通信 High School communication - 市内高校通信 - Vol.7



岱志高校、有明高校、荒尾支援学校の市内3つの高校の取り組みや学生たちの様子などをお届けします。地元高校の新たな魅力の発見につながるかも!?

スポーツの秋。有明高校の活躍から目が離せません！ GO FOR WIN!



【体操部】

高校総体では18連覇を達成。九州大会でも準優勝することができました。インターハイでは、わずかに着地一步の差(0.15点)で決勝には進めませんでした。順調に力を付け、全日本ジュニア大会では過去最高の4位入賞を果たしました。10月の国民体育大会では、県代表として出場します。応援よろしくお祈りします。



【陸上部】

堤好伽(2年)が去年に続き、1,500メートルでインターハイに出場しました。10月27日(土)には都大路出場をかけた県高校女子駅伝競走大会に出場します。昨年2位の悔しさをバネに、5年ぶり2回目の都大路を目指し、練習に励んでいます。「応援されるチーム、人になれ」をモットーに奮闘をつないで優勝を目指します。

8/20 ふるさと納税の返礼品がさらに充実 ~郵便局との協定を締結~

▶離れて暮らす家族に、安心して届けたいサービスです。



日本郵便株式会社と「『郵便局のみまもりサービス』をふるさと納税の返礼品とすることに関する協定」を締結しました。「郵便局のみまもりサービス」は荒尾を離れて暮らす家族に代わり、郵便局員などが定期的に高齢者宅を訪問し、食事や体調などの生活状況を確認し家族にメールで伝えるものです。協定書に調印した荒尾緑ヶ丘郵便局の清水局長は「本サービスを通して、お世話になっている市民の皆さんに恩返しをしたいです」と話しました。

8/25 地域をあげて祭りを盛り上げる ~やはたの祭り~

▶ボランティアとして、一生懸命手伝ってくれた八幡小の児童



八幡地区協議会はやはたの祭りを開催しました。野原保育園園児の元気なおみこしワッショイで始まった祭りには、八幡小の児童が今年度もボランティアで参加し、司会やバザーを手伝いました。市でインターンシップ中だった3人の大学生も、約400人の来場者と共に祭りを盛り上げました。参加した大学生は、「各地でさまざまな行事が行われていることを知りました。もっと地元に関心を持ち、地域の皆さんと共に盛り上げていきたい」と目を輝かせました。

地域の活動 掲示板

めだかの学校



7/8

万田地区協議会

健康推進大会



7/8

八幡地区協議会

ボウリング大会



7/8

井手川地区協議会

堤防壁画制作会



7/14・20

有明元気づくり

防災対策講習会



7/16

八幡地区協議会

カラリモ畑苗床撤去



7/22

府本地区協議会

ニチレクボール大会



7/22

万田地区協議会

桜山バドミントン大会



7/29

桜山げんきかい

8/26 大切な水について学んだ一日 ~上下水道展~

▶オリジナルの缶バッジ作りを楽しむ参加者



あらおシティモール内、であいの広場で上下水道展を開催し、多くの方が訪れました。水の循環に関するパネル、家庭で約1日に使用する1人分の水の量、下水を浄化した水で飼育した蛭の幼虫などの展示や花の苗の無料配布がありました。ミニ膜ろ過装置を使って水をきれいにする実験には、大人も子供も興味津々に挑戦していました。缶バッジコーナーでは、同じイラストに色を塗り、オリジナルの缶バッジを作り楽しむ参加者の姿がありました。

9/4 荒尾発の製品が三度の快挙を達成 ~優良商品奨励賞を受賞~

▶「コンセプトの設定に苦勞しまし」と高本チーム長



第一紡績株式会社の「IITO」が、優良新商品表彰事業で、優良商品奨励賞を受賞しました。平成27年度に男性用肌着の「荒尾の和糸」で優良商品金賞、平成29年度に女性用肌着の「あらおのわいと」で優良商品奨励賞を受賞したの続き、3度目の受賞となります。「IITO」は、同社の綿100%の生地を使用した上質でカジュアルなTシャツ。高本自社ブランドチーム長は、「困難はあったが、販売することができ、受賞までできてうれしい」と喜びを語りました。